

ご使用の前に必ずお読みください。

# Atoa Tennis Tec



取扱説明書



型 式 A-TNA-JW01A

このたびは、弊社のテニスマシーンをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

# 安全上のご注意

※本書はマシーン使用者が、**いつでも読めるところに必ず保管**してください。

※マシンの取り扱いは、マシンの危険性をこの取扱説明書でよく理解された方が行ってください。

※ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、**正しくお使いください**。

※ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、**あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのもの**です。

※このマシンは、テニスの練習以外に使用しないでください。

※絵表示と意味は、次のようになっています。



**危険**

取り扱いを誤った場合、「**死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される**」内容を示しています。



**警告**

取り扱いを誤った場合、「**死亡または重傷を負う可能性が想定される**」内容を示しています。



**注意**

取り扱いを誤った場合、「**傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される**」内容を示しています。



守っていただくべき義務行為を示しています。



禁止の行為であることを告げるものです。



感電の恐れがあることを告げるものです。



発火の可能性があることを告げるものです。

## 危険



事故を防ぐためにマシーン使用前にはマシーン本体（ホイール）、ACアダプターに異常がないか点検してください。特にホイールは高速回転しますのでハガレ・キズ・裂け目などの有無やホイールの樹脂部にヒビ・ブレがないかを確認してください。








ホイールの使用期限は3年です。ご購入日より3年経過したホイールは必ず交換してください。ホイールは保管状況・使用頻度により寿命は変化します。



ホイールのウレタンは日々劣化していきます。そのため樹脂部とウレタンの接着強度も落ちていきます。古くなり劣化したホイール（ヒビ割れ、弾力性が劣るなどの症状が見うけられるホイール）は高速回転させると遠心力によりウレタンが欠けて飛び大変危険ですので絶対に使用しないでください。

## 危険

-  表面が切れているボール、硬さの一定しないボール、大きさの異なるボール、傷みのひどいボール、濡れたボール、空気圧の抜けたボールなどは使用しないでください。コントロールが悪くなり、予想外の方向に飛ぶ恐れがあります。
-  マシン使用中は、マシンの周辺及び使用範囲（ボールが届くと思われる範囲）には、関係者以外近づけないようにしてください。
-  マシン使用中は、大変危険ですから絶対にマシンの前を横切らないでください。
-  マシン使用中は、リモコンを衣服のポケットなどに入れないでください。誤操作の恐れがあります。
-  回転している部分には、絶対に触れないでください。
-  ホッパーからボール供給が途切れても、マシンを停止させるまで投球線上（マシンの前）には絶対に近づかないでください。球切れと思える場合でも、ホッパーにボールが残っていて、投球される恐れがあります。
-  マシン運転中にマシンの振動が大きくなったり、異音が出た場合は、リモコンの運転 / 停止ボタンで停止させ、マシンの電源スイッチをOFFにし、マシンの使用を中止してください。
-  マシンは屋内で湿気やほこりの少ない場所に保管してください。温度、湿度の高い場所（自動車の車内や暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、ほこりの多い場所に保管すると故障の原因になります。
-  マシンは石灰と同じ場所には保管しないでください。石灰は空気中の水分を集めると同時に強いアルカリ性でホイールの表面を溶かし寿命を縮める大きな原因になります。またマシンには、石灰の付いたボールは、絶対に使用しないでください。ホイールに石灰が付着し寿命を縮める原因になります。ホイールは保管状況・使用頻度により寿命は変化します。

# 安全上のご注意

## 警告



雨の日はマシンやコードリールを絶対に使用しないでください。

また、マシンやコードリールは水で濡らさないように注意してください。濡れた手で電源プラグ、接続プラグを触ると感電の恐れがあります。



硬式テニスボール以外は絶対に使用しないでください。



ホッパーにボールを補給するときは、リモコンのON/OFFボタンでマシンを停止させてから行ってください。



マシンは絶対に分解しないでください。



弊社指定部品以外の部品は絶対に使用しないでください。

## 注意



電源プラグ、接続プラグは必ず根元を持って抜いてください。

コードを引っ張ると、断線やショートの原因になります。



マシンを使用しないときは、リモコンの電源スイッチをOFFにしてください。また長期間使用しないときは、乾電池の液漏れを防ぐために、リモコンから乾電池を取り出してください。



マシンの移動は、リモコンのON/OFFボタンでマシンを停止させ、マシンの電源スイッチをOFFにして、ホイールが完全に静止したのを確認してから、転倒させたりぶついたりしないように注意して、移動用取っ手を持って移動させてください。

※グラウンドはぬかるんだりして転倒につながる可能性がありますので注意してください。

# マシンが到着したら

---

- 到着したマシンが、注文された商品であることを確認してください。（品番など）
  - 到着したマシンが、運送途中、その他トラブルなどで損傷・破損している箇所がないか慎重に点検・確認してください。万一、損傷・破損が認められた場合は、運送会社もしくは購入先の販売店まで至急ご連絡ください。この場合は、マシンを絶対に使用しないでください。事故や破損部の拡大の原因になります。また、運送保険の適用を受けることができなくなります。
- ※ マシンの到着より点検、確認、連絡まで5日以上経過していますと、運送途中のトラブルが原因の修理に対して運送保険の適用が受けられなくなり、有料になる場合がありますので予めご了承ください。

## 目次

---

安全上のご注意	1
マシンが到着したら	4
目次	4
箱の中に入っているもの	5
各部の名称	5
リモコンの表示とボタン名称	7
マシンの設置について	8
使用ボールについて	8
使用手順	9
様々なボールの出し方	11
トラブルシューティング	13
アフターサービスについて	14
製品仕様書	15

# 箱の中に入っているもの

●お買い上げいただいた商品の部品が下記のとおりにはいっていることを確認してください。



# 各部の名称



電源スイッチ



ヒューズ

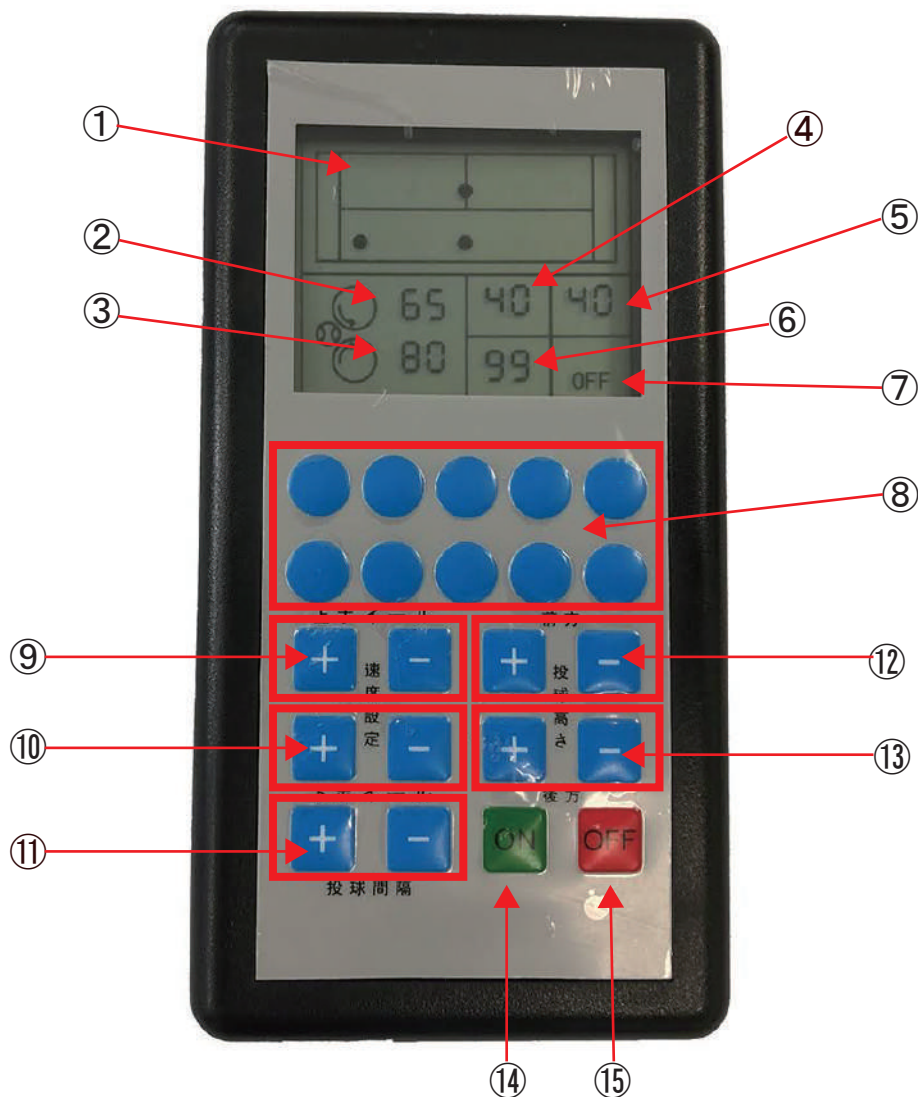
コネクター



ACアダプター



# リモコンの表示とボタン名称



①ボール落下位置表示

②上ホイール設定表示

③下ホイール設定表示

④前方投球高さ表示

⑤後方投球高さ表示

⑥投球間隔表示

⑦マシン作動状態表示

⑧ボール落下位置ボタン

⑨上ホイール速度設定ボタン(+・-)

⑩下ホイール速度設定ボタン(+・-)

⑪投球間隔設定ボタン(+・-)

⑫前方投球高さ設定ボタン(+・-)

⑬後方投球高さ設定ボタン(+・-)

⑭マシン停止ボタン(OFF)

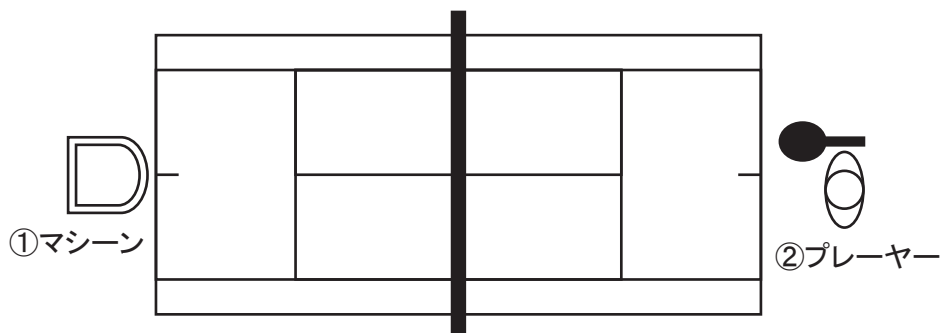
⑮マシン運転ボタン(ON)



# マシンの設置について

---

- 安全にマシンを使用するために、下図の要領でマシンの設置してください。



## ①マシン

- ・マシン・コートのセンターマーク（ベースライン中央）付近に設置してください。
- ・使用頻度・目的に応じて設置位置は考慮してください。
- ・ボール落下点はプレーヤーから見た前後左右となります。

## ②プレーヤー

- ・マシン運転中は投球されるボールに常に注意してください。

# 使用ボールについて

---

- このマシンは硬式専用です。硬式テニスボール以外は絶対に使用しないでください。球速が変わったり、コントロールが定まらなかったり、ボールの種類によっては部品の損傷にもつながり大変危険です。
- よりよいコントロールを得るために、同じメーカー及び同程度の使用頻度のものを使用してください。
- 表面が切れているボール、硬さの一定しないボール、大きさの異なるボール、傷みのひどいボール、濡れたボール、空気圧の抜けたボールなどは使用しないでください。コントロールが悪くなり、予想外の方向に飛ぶ恐れがあります。

# 使用手順

1 マシーンや使用するボールに異常がないか点検します。

2 移動用取っ手を引き伸ばし、マシーンを使用する位置に移動させます。【図-1】

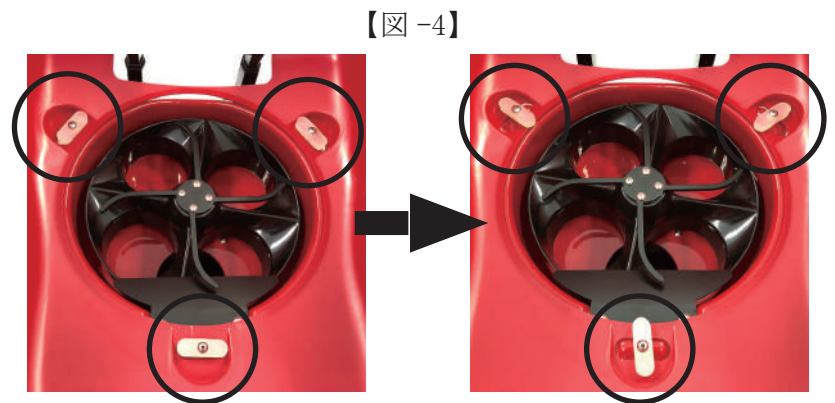
※マシンの移動は、大人の方が行ってください。



3 マシーンを使用する位置に置いたら、移動用取っ手を収納します。【図-2】



4 ホッパーをひっくり返し、本体へ被せます。【図-3】  
このとき、3箇所のホッパー押えとホッパーの穴位置を合わせてください。  
ホッパーが取り付けいたら、ホッパー押えを90度回転させます。【図-4】



5 ホッパーにボールを入れます。【図-5】  
※最大収納数は約120球です。それ以上ボールを入れるとボールが供給されなかったり、こぼれ落ちたり、部品が破損・故障する恐れがあります。



- 6 コードリールのコードを全て引き出し、マシンのコネクタにACアダプターの接続プラグを差し込み、電源プラグをコードリールに差し込みます。
- 7 ホイールなどの回転物に接触物がないか確認し、電源スイッチをONにします。
- 8 使用する用途に合わせ、リモコンを操作して、周囲の安全を確認後、ONボタンを押し、運転を開始します。  
※リモコン操作時はマシン本体から合図音が鳴ります。



ホッパーにボールを補給するときは、リモコンのON/OFFボタンでマシンを停止してから行ってください。



ホッパーからボール供給が途切れても、マシンを停止させるまで投球線上(マシンの前)には絶対に近づかないでください。球切れと思える場合でも、ホッパーにボールが残っていて投球される恐れがあります。

- 9 マシンの使用を終了するときはリモコンのOFFボタンで停止させます。  
※停止ボタンを押しても、ホイールはすぐには止まりませんので、完全にホイールが停止するまでマシンには触れないでください。

- 10 ホイールが完全に静止したら、マシンの電源をOFFにし、接続プラグをマシン本体から抜きます。

- 11 ホッパーに残ったボールを取り除きます。

- 12 ホッパーを反対にして被せます。

- 13 移動用取っ手を引き伸ばし、マシンを移動させ収納します。【図-6】  
※マシンの移動は、大人の方が行ってください。



# 様々なボールの出し方

## 1 投球したい位置を決定します。

投球落下位置ボタンの10箇所から落下位置を選択します。  
 ボタンを押し、●印が着いた箇所から投球されます。  
 ボタンを押した順番に投球されます。

位置を訂正したい場合は再度ボタンを押すと、●印が消えリセットされます。



## 2 上ホイール回転・下ホイール回転を設定します。

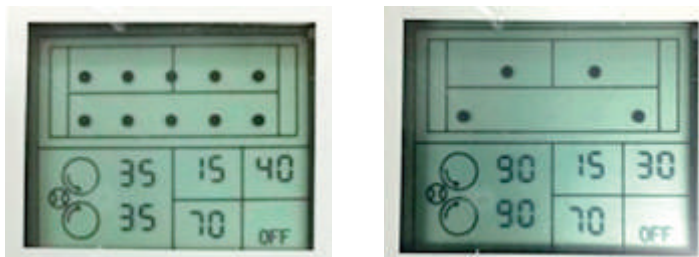
ホイール回転数は20～99まで設定可能です。

20～90までは5ずつ変動します。  
 91～99までは1ずつ変動します。

### 【球種】

フラット・・・上ホイールと下ホイールを同じ設定にします。  
 数字が大きくなると、速度が速くなります。

例)



※フラットでご利用時は、速度90-90が最高速となります。

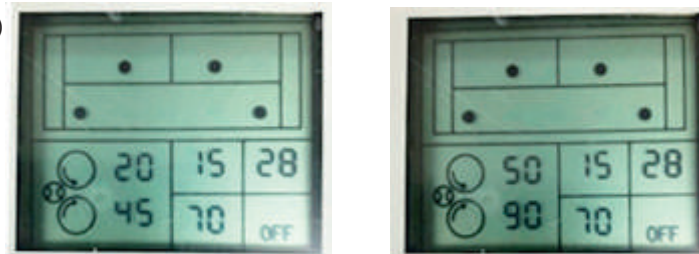
スピン・・・上ホイールを下ホイールよりも速くします。  
 上下の差が大きくなればスピン量が強くなります。

例)



スライス・・・上ホイールを下ホイールよりも遅くします。  
 上下の差が大きくなればスピン量が強くなります。

例)



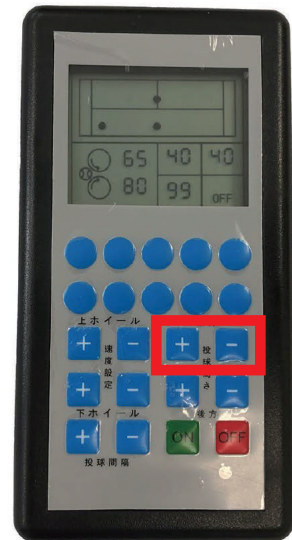
3 高さを設定します。

前方・後方別々に投球高さを設定することが出来ます。

+・-ボタンにより設定します。  
0から50まで設定が出来ます。

※前方の高さが後方の高さを超えることは出来ません。

※速度が速くなれば、設定により自動で高さが制限されます。  
テニスコート外にボールが出ることを防ぐためです。



例)



速度70-70の場合は  
高さ46まで

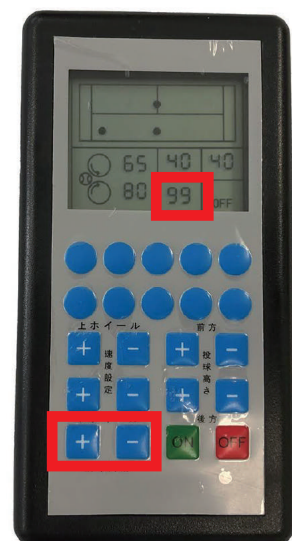


速度99-99の場合は  
高さ22まで

4 投球間隔を設定します。

+・-ボタンにより設定します。  
01~99まで設定が出来ます。

01は約 12秒  
99は約2.3秒



※前方はボレー・後方はロブなどコンビネーション練習が可能です。



# トラブルシューティング

---

- 使用中にトラブルがあった際には、使用を中止し異常箇所を確認してください。
- 問題が解決するまでは使用しないでください。

## ◎電源スイッチをONにしても、マシンが起動しない。

- コンセントに電源プラグを差し込んでいますか？  
→コンセントに電源プラグを差し込んでください。
- コネクターからAC接続プラグが抜けていませんか？  
→コネクターにAC接続プラグを差し込んでください。
- 電圧が不足していませんか？  
→単独回路(20A)で使用してください。電圧が不足している場合は、電気工事店にご相談ください。
- リモコンがONになっていますか？  
→各種設定を行い、リモコンのONボタンを押してください。

## ◎リモコンに表示がされない。

- リモコンに単三電池が入っていますか？  
→単三電池2本を挿入してください。

## ◎リモコンのON/OFFを押しても作動しない。

- マシンの電源スイッチがONになっていますか？  
→電源スイッチをONにしてください。
- 電源ボタンを長押ししていますか？  
→電源ボタンを長押ししてください。

## ◎マシン使用中に異音がする。

- ビスが外れていませんか？  
→ビスの取り付けが必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本体に亀裂は入っていませんか？  
→工場点検が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- ホイールのウレタンが剥離していませんか？  
→新しいホイールに交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

## ◎コントロールが悪い。

- ボールの球種・状態は適切ですか？  
→「使用ボールについて」(P.11)を参照してください。

## ◎マシンから警告音(ブザー)が鳴り続ける。

- マシンの内部でボールが詰まっていますか？  
→マシンの電源スイッチをOFFにして、ホイールが完全に静止してからボールを取り除いてください。

# アフターサービスについて

## ◎保証について

### ●保証書について

このマシンには保証書を別途添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

### ●保証期間中の故障について

保証期間中に故障が発生した場合は、保証書をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

※保証期間中でも、有償修理になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。

**万一、故障が発生した場合は、一度この取扱説明書をよくお読みいただき、ご点検ください。**

## ◎工場定期点検について

**テニスマシンは使用開始後、2～3年経過毎に工場定期点検（有料）が必要です。**

工場定期点検では、未然に故障・事故の発生を防止し、常に良い状態で安全にご使用いただく為に各部品の点検・調整を行います。工場定期点検は工場到着後、実動約10日間で完了致します。別途部品交換（有料）が必要な場合は、最大実動約14日間の追加が必要となります。ご依頼・お問い合わせが、お買い上げの販売店にご相談ください。

※上記の日数は、時期によって異なる場合があります。

※商品のご持参・お持ち帰りの交通費、または送付される場合（適切な梱包のうえ、送付ください）の送料、梱包費、その他所掛かり費用はお客様のご負担となります。ご返送の場合も同様にお客様のご負担となります。

## ◎修理について

故障が発生した場合は「トラブルシューティング」(P.13)を参照し、故障内容をお調べください。

### ●部品交換について

部品販売については、お買い上げの販売店にご相談ください。故障内容によっては工場での修理となります。修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて承ります。この際には、常に良い状態で安全にご使用いただく為に、部品交換作業に加え、工場定期点検を行います。

### ●修理費用について

修理に掛かる部品代・交換作業代・工場定期点検料・その他所掛かり費用に関しては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

**工場での修理返送に備えて、お買い上げ時の梱包箱はお手元に保管ください。**



# 製品仕様書

---

使用球	硬式
使用電源	AC100V 50/60Hz
寸法(約)	奥行き 63 × 正面幅 40 × 高さ 73~105cm
投球高さ(約)	25cm
本体質量(約)	21.2kg
付属品	リモコン・ACアダプター・単三電池(2本)

※商品の仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。









<https://atoasports.com>



お問い合わせ先

Printed in Japan